

地域BWAのシステム多様化の ための調査結果一覧

地域BWAのシステム多様化のための調査の実施（平成25年11月20日報道発表）に基づき、平成25年11月20日から同年12月6日までに回答があったもののうち、回答者の了解を得た箇所について別添のとおり公表するものです。

総務省総合通信基盤局
電波部移動通信課

地域BWAのシステム多様化のための調査結果一覧

NO	参入事業者	①理由	②システム名	周波数帯域	③参入希望時期	参入区域及び区域数	置局数	④高速化技術の計画の有無	⑤提供しようとする地域公共サービス	その他	
1	株式会社ケーブルテレビ可見	<p>当社は、地域コミュニティの発展に寄与するとともに、地域に無くてはならないメディアを目指し、地域密着のケーブルテレビ事業者として、放送および通信事業を通じ地元情報の受発信を行うと共に、インターネット環境の高速化やWi-Fiスポットの整備にも取り組むなど、地域社会の発展に努めて参りました。今般、「広帯域移動無線アクセシステム」を主に当社のサービスエリアに構築し、新たな情報ライフラインとして、お客様に安心、便利、豊かな生活をご提供していきたいと考えております。</p> <p>なお、災害時の避難情報等の伝達には複数の伝播手段の確保が大変重要ですが、既存の固定網に加え無線通信基盤を自ら保有することで、平時のみならず災害時においても、情報ライフラインとしての地域社会への貢献、さらに地域社会の発展に寄与するサービスを柔軟かつ効率良く、構築、運営することが可能と考えております。</p> <p>これからも地域コミュニティの発展に寄与するとともに、地域BWAを活用することで最先端のサービスを提供し、地域に無くてはならないメディアを目指します。</p>	①WIMAX Release2.1AE方式	②当初2580~2590MHzの10MHz幅10MHzで導入、全国BWA事業者システムとの同時導入問題を解決できた段階で20MHz化					有 WIMAX Release2.1AE (10MHz幅)方式におけるMIMO(4x4)による高速化技術の導入を計画しています。また、国際標準化の進展に併せ、例えば256QAMによる高速化技術を導入したいと考えており、技術基準等の必要な制度整備について希望します。		
2	山口ケーブルビジョン株式会社	無線による通信手段が完全に根付いてきており、CATV事業者も有線通信だけでなく無線での通信提供が必須となっているため。	④TD-LTE方式	①当面2580MHzから2590MHzの10MHz幅を利用し、両隣接部分のガードバンドが不要になれば、20MHz幅のサービスを実施		②二以上の市町村(同一県内) 弊社のサービス提供エリアである4つの市(同一県内)にて、最終的には全てのエリアでサービス提供したいと考えるが、最初は一つの市の市街地部分に絞ってサービス提供し、その状況を見つつサービスエリアを拡大したい		有 隣接するガードバンドを地域バンドとして20MHz使えば、即座に高速化したい。また、将来は他社との事業者間CAによる高速通信も考慮している。	まだ、具体的には進んでいないが、防災関連等で行政との連携が必要と考えており防災等専用の新たな端末機器も必要になると思う。		
3	株式会社飯田ケーブルテレビ	関係規定が整備されることにより、AXGP方式やWIMAX Release2.1AE方式といった次世代無線システムが使用可能となることから、地域BWAにおいても新システムの導入がなされ、条件付きながら、最大20MHz幅でのシステム運用も可能となり高速化も期待できます。こうしたことにより今後、地域BWA事業には将来性があるのではないかと考えています。	④AXGP方式、WIMAX Release2.1AE方式	①2575~2595MHz		②二以上の市町村(同一県内) 長野県飯田市内、及び下伊那郡の町村	5~10	無	防災用(文字、音声による)告知システム 防犯セキュリティカメラシステム 高齢者等生活弱者の安否確認、見守りシステム ……等を使った地域公共サービス		
4		有線に加えて無線も提供することにより、利用者へより幅広いニーズに対応したサービスを提供できるため。	②AXGP方式	①2575MHzから2595MHzの10MHz幅を利用もしくはキャリアアグリゲーション可能な導入が可能であれば20MHz利用したい。		②二以上の市町村(同一県内) 弊社CATVサービス提供エリア	5	無	・現在、エリア内一部市町村と防災協定を締結し公衆無線LAN(Wi-Fi)を提供しており、現在はAP設備側の回線を光や同軸で提供しているが、WIMAXの有効活用が可能であれば、複数提供やWi-Fiの2次前回線としてのWIMAX利用を検討。(具体案までは未実施の状態)		
5	玉島テレビ放送株式会社	有線テレビサービスと組み合わせ、地域ICTの更なる充実を図る為	⑤従来のWIMAX方式と新しいTD-LTE互換系の方式の利用を検討。	①2575~2595MHz		①一の市町村(倉敷市)での運用を検討		有 導入当初より空間多重技術(MIMO)を利用予定。また利用が可能となり次第、キャリアアグリゲーションによる増速も検討予定。	防災無線ネットワーク提供(IP告知、監視カメラ等) 公衆無線インターネットサービス 地域事業者同士など他BWA事業者とのローミングサービス		
6	株式会社ラックキータウンテレビ	住民に対するモバイルワイヤレスブロードバンド提供、地域情報配信、災害発生時(有事)の緊急回線	①地域WIMAX(モバイルWIMAX)	②2580MHzから2590MHzの10MHz幅		②二以上の市町村(同一県内、同一総通局内) (三重県桑名市、三重県員弁郡東員町)		無	コミュニティバスの案内		
7	株式会社ハートネットワーク	<p>①既存地域WIMAXサービスの高度化 既存一般ユーザーからの高速化への要望に対応するため、無線インフラシステムの高度化が必要となる。</p> <p>②IPを利用したアプリケーションサービスの充実 地域に特化したIP-VOIPサービスや防災・防犯用ネットワークカメラの整備など、地域アプリケーションサービスを充実させる。</p> <p>③地域ネットワークの強靭化 地元自治体との災害協定等により、災害時でも自治体や市民に対しバックアップ回線等により安定したインフラを提供する必要があるため。</p>			平成26年度中	②二以上の市町村(同一県内) 愛媛県新居浜市、西条市、新居浜市:25局、西条市:20局	45		<p>①災害時の避難所Wi-Fiスポット設置(新居浜市、西条市と災害協定を締結済み)</p> <p>②災害時において自治体職員へのモバイル端末の貸し出し(新居浜市、西条市と災害協定締結済み)</p> <p>③新居浜市が運用中の防災用IP告知放送、河川水位・潮位監視カメラ、西条市が来年度運用開始する防災用IP告知放送、河川水位監視カメラの無線ネットワークに使用。</p> <p>④新居浜市において公共施設、駅前等に設置する防犯カメラの無線ネットワークとして使用予定。</p> <p>⑤企業向け防犯カメラサービスのネットワークとして使用。</p>	自治体向けサービスの開始により、一般向けサービスを含め安定した無線ネットワークを地域に提供するために、地域BWAによるシステムの高度化が急務となっています。できるだけ早く、高度化された無線システムの利用を希望します。	

地域BWAのシステム多様化のための調査結果一覧

NO	参入事業者	①理由	②システム名	周波数帯域	③参入希望時期	参入区域及び区域数	置局数	④高速化技術の計画の有無	⑤提供しようとする地域公共サービス	その他
8	宮古テレビ株式会社	① 既存の固定インターネットの有線ネットワークと地域BWAによる無線ネットワークを組み合わせたネットワークの2重化・強靱化を図るため。 ② 地域BWAによる無線ネットワークを整備することにより、モバイルIPの急速な普及に対応するサービスを充実するため。 ③ 有線によるケーブルテレビサービスと組み合わせることにより、地域情報の充実を図るため。	②TD-LTE互換性のあるAXGP方式の利用を予定	①20MHzシステムでの運用を希望	平成26年度早期の参入を希望	②二以上の市町村(同一県内) ・平成25年2月15日に地域WIMAXの無線免許を受け、平成25年8月運用開始を予定していた沖繩県宮古島の4局は、地域BWAのAXGP方式で整備するため運用開始を延期している。そのため地域BWAのAXGP方式により、早期の整備を望んでいます。 ・平成26年度早期に沖繩県多良間村で地域BWA1局の整備を計画しています。	5	有 ① 整備当初から空間多重技術(MIMO)を利用予定 ② 利用が可能となり次第(平成26年度年中を目標)キャリアアグリゲーションによる増速サービスを実施予定	① 多良間村の防災無線ネットワーク提供(監視カメラ、Wi-Fiスポット等)を予定 ② 宮古島市や法人向けの閉鎖網サービス(VPNサービス)を検討 ③ 公衆無線インターネットサービス ④ 地域エリア外でもシームレスに利用できる無線インターネットサービス(ローミングやMVNOサービスを利用した連携を想定) ⑤ 地域事業者同士など他BWA事業者とのローミングサービス ⑥ ケーブルテレビサービスと連動したIP放送サービス ⑦ 家庭内はWi-Fiで、屋外に持ち出す際は地域BWA回線でも利用できるタブレット(スマートデバイス)向けサービス ⑧ IP電話サービス(固定だけでなく、移動利用も想定) など	
9	宮城ケーブルテレビ株式会社	被災地として緊急時の災害情報等、市内観光客向けに無線サービスを提供する。弊社コミュニティチャンネル、地元観光スポットなどの地元情報を展開し地域発展並びに弊社サービス提供を行う。	⑤検討中	④-	未定	①一市町村 塩釜市内を予定(成果次第で増設も視野に入れる)	1(成果次第で増設も視野に入れる)	無 特に高速通信は考えておりません。	被災地として災害情報、また地震により地盤沈下が多々見受けられるため冠水しそうな箇所にカメラを設置し土木課、加入者に提供することも考えております。市の観光課と連携し地元観光のアピール。(未提案)	
10	株式会社CAC	既存のWIMAXサービスの高度化を図り、集合住宅等有線工事が困難な箇所、高速インターネットを所有していない住人、幅広い層への高速インターネット接続を提供する為	②従来のWIMAX方式ではなく、新しいTD-LTE互換系の方式の利用を予定	①20MHzシステムでの運用を希望	2014年度中の参入	②二以上の市町村(同一県内) 半田市、阿久比町をカバーするの約23局の基地局展開を予定	23	有 (ア) 導入当初から空間多重技術(MIMO)を利用予定 (イ) また、利用が可能となり次第(2014年度中を目標)キャリアアグリゲーションによる増速サービスを実施予定	(ア) 除塵機へ蓄積されるゴミ把握のために設置されているネットワークカメラの上位回線を提供 (イ) 地域エリア外でもシームレスに利用できる無線インターネットサービス(ローミングやMVNOサービスを利用した連携を想定) (ウ) ケーブルテレビサービスと連動したIP放送サービス	
11	山陰ケーブルビジョン株式会社	・ケーブルテレビのインターネットサービスと組み合わせ、地域における更なるサービスの充実と浸透を図りたい。 ・既存のWIMAXサービスの高度化を図りたい	②従来のWIMAX方式ではなく、新しいTD-LTE互換系の方式の利用を予定	①20MHzシステムでの運用を希望	2014年度中の参入を希望	②二以上の市町村(同一県内) 島根県松江市および安来市をカバーするのに必要な基地局数	1	有 導入当初から空間多重技術(MIMO)を利用予定 また、利用が可能となり次第キャリアアグリゲーションによる増速サービスを実施予定	・無線インターネットサービス(ローミング等により地域エリア外でも利用できる無線インターネットサービス) ・ケーブルテレビの自主放送にて地域住民向けの交通渋滞情報や市内の様子を提供(渋滞情報カメラ・情報カメラ等) ・地元自治体や法人向けのVPNサービスやVLAN サービス(閉鎖網サービス)を検討 ・Wi-Fiスポットサービスを検討 ・ケーブルテレビサービスと連動したIP放送サービスを検討	
12	株式会社ひのき	一般向け回線において映像伝送など、多様化するサービスにおいて高速・大容量な通信が必要であるため。また自治体においても一般回線との共同使用であり、公共サービスの利用に関して安定した通信が必要となるため。	④AXGP/WIMAX Release2.1AE方式	①2575MHzから2595MHzの20MHz幅	2015年度を予定	②二以上の市町村(同一総通局内)[現在の免許エリアと同一]		無 (高速化技術の検討をしながら必要に応じ導入予定)	見守り・防災等監視カメラサービス、電子看板サービス	
13	入間ケーブルテレビ株式会社	・地域による更なるサービスの充実と浸透を図る為、既存有線ネットワークと無線ネットワークの組み合わせサービスの提供、および有線引込み不可エリアのエリア拡張用途。 ・既存WIMAXサービスの高度化を図る為の移行。	②AXGP方式	①20MHz幅の運用を希望。	-	③二以上の市町村(二以上の都道府県、同一総通局内) 開始時は埼玉県入間市、東京都瑞穂町をエリアとするサービスを提供予定。その後、他市にエリア拡張予定。		有 開始当初から空間多重技術(MIMO)を利用。また、利用が可能となり次第、キャリアアグリゲーションを利用。	・公衆無線インターネットサービス。 ・地域エリア外でも利用できる無線インターネットサービスを想定。 ・自治体、法人、自社向けの防災無線ネットワーク提供。(監視カメラ、定点カメラ、災害時のWi-Fiスポットとして開放)災害時に地域WIMAXを利用した情報伝達手段を入間市と防災協定を締結。 ・家庭内、および屋外タブレットサービス。	
14	株式会社上田ケーブルビジョン	既存サービス(同軸、光)と組み合わせ、地域における更なるサービスの充実と地域貢献を図り、新サービスを創出するため ・既存の有線ネットワークとBWAによる無線ネットワークを組み合わせ、IPサービスの2重化・強靱化を図り、安全安心な街づくりを目指すため	②従来のWIMAX方式ではなく、新しいTD-LTE互換系の方式の利用を予定	①20MHzシステムでの運用を希望	・2014年度中の参入を希望します(可能な限り早期に) ②二以上の市町村(同一県内) 上田市、東御市、坂城町、青木村等をカバーするのに必要な基地局数		有 導入当初から空間多重技術(MIMO)を利用予定 ・利用が可能となり次第(2014年度中を目標)キャリアアグリゲーションによる増速サービスを実施予定	・公衆無線インターネットサービス ・地域エリア外でもシームレスに利用できる無線インターネットサービス (ローミングやMVNOサービスを利用した連携を想定) ・地域事業者同士など他BWA事業者とのローミングサービス ・地元自治体向けの防災無線ネットワーク提供(IP告知、監視カメラ等) ・各種センサーネットワーク ・地元自治体や法人向けの閉鎖網サービス(VPNサービス) ・災害時など緊急時のWi-Fiスポット開放(上田市と防災協定を締結。情報伝達場所、内容について自治体と調整をすすめる) ・ケーブルテレビサービスと連動したIP放送サービス ・宅内はWi-Fiで、屋外に持ち出す際は地域BWA回線でもどこでも利用できるタブレット(スマートデバイス)向けサービス ・IP電話サービス(固定だけでなく、移動利用も想定)		

地域BWAのシステム多様化のための調査結果一覧

NO	① 参入事業者	② 理由	③ システム名	④ 周波数帯域	⑤ 参入希望時期	⑥ 参入区域及び区域数	⑦ 置局数	⑧ 高速化技術の計画の有無	⑨ 提供しようとする地域公共サービス	その他
15	知多メディアネットワーク株式会社	<p>当社は、地域に根ざしたケーブルテレビ事業者および電気通信事業者として、自主放送およびインターネットサービスを通じて地域情報の受発信を行うと共に、ブロードバンド環境の整備や地域住民の利便性向上に努めて参りました。</p> <p>今般、新たな通信メディアとして「広帯域移動無線アクセスシステム」を主に当社のサービスエリアに構築し、多様化する地域住民のニーズに対してより柔軟に対応していきたいと考えております。災害時の避難情報等の伝達には多様な通信手段の確保が有用とされており、無線通信基盤を自ら保有することによって、平時及び非常時において、地域サービスの向上および地域福祉の増進に寄与するサービスを能率的かつ経済的に構築することが可能となります。</p> <p>また、導入を計画しているシステムはWIMAX Release2.1AE方式であり、これまでに機器のグローバル化が期待されることから、サービスエリアをより経済的かつ、円滑に展開することが可能となります。</p> <p>これら地域のニーズに応えられるアプリケーションを含めたサービスを提供したく、地域BWAの利用を希望します。</p>	① WIMAX Release2.1AE方式							
16	株式会社JCN熊谷	<p>当社は、地域密着のケーブルテレビ事業者として、ケーブルテレビサービスおよびインターネットサービスを通じて地域情報の配信を行うと共に高速インターネット環境の整備を行い、ユーザーの利便性向上に努めて参りました。</p> <p>地域防災ネットワークの強靭化が求められる中、特に災害時には無線通信が有効であることから、当社のサービスエリアに無線通信インフラを構築することで、ユーザーの利便性を高めることができると考えております。</p> <p>地域防災協定を締結している自治体および地域社会との連携を増々強化・活性化することを目的として、独自のモバイル通信ネットワークを構築したく、地域BWAの導入を希望します。</p>	① WIMAX Release2.1AE方式	② 2580-2590MHzの10MHz幅				有 WIMAX Release2.1AE (10MHz幅)方式におけるMIMO(4×4)による高速化技術の導入を計画しています。また、国際標準化の進展に併せ、例えば256QAMによる高速化技術を導入したいと考えており、技術基準等の必要な制度整備について希望します。		<p>(1) 1-(4)項「高速化技術」に関する意見 高速化技術としてキャリアアグリゲーションが考えられますが、当社は申請予定の周波数以外のバンドを割当てられていないため、実現するためには、例えば免許不要の無線LANバンド或いは、他の免許バンドとのキャリアアグリゲーションが必要となります。異事業者間によるキャリアアグリゲーションについては、当事者間による技術的な対応のほか、制度的な手当てが必要と認識しており、これらは当社の意向のみで解決できるものではありません。特に制度面では、電気通信事業の健全な発展と周波数の有効利用等の観点から、場を設け、慎重に検討されることを強く希望いたします。</p> <p>(2) 地域BWAバンドの在り方に関する意見 地域BWAバンドは、地域に密着した地域事業者による地域の福祉の増進を図ることが主目的であると理解しております。したがって、当社は地域BWAバンドの活用制度を支持するとともに、地域BWAバンドに係る免許審査のための新たな基準が設けられる際には、地域福祉への貢献等の度合いについて重視する仕組みとなるよう要望します。</p>
17	株式会社JCNテレビメディア八王子	<p>当社は、地域のケーブルテレビ事業者として、コミュニティチャンネルにおける地域番組の放送やインターネットサービスを通じて地域情報の配信など、地域のつながりを通じて、提供地域にお住まいのお客様の利便性向上に努めてまいりました。</p> <p>現在、通信サービスの主流はモバイルへとシフトしており、その特徴を活かした災害時の通信手段としても地域住民から期待されているところです。</p> <p>特に災害時には無線通信が有効であり、地域性に考慮したきめ細やかな高品質のモバイル通信インフラを構築することで、ユーザーの利便性を高めることができると考えております。</p> <p>当社では、コミュニティチャンネルで放送した映像ライブラリ等の地域性豊かなコンテンツを有することから、今後も地域社会と連携・協働を図り、地域社会の一層の活性化を目的として独自のモバイル通信ネットワークを整備したく、地域BWAの導入を希望します。</p>	① WIMAX Release2.1AE方式	② 2580-2590MHzの10MHz幅				有 WIMAX Release2.1AE (10MHz幅)方式におけるMIMO(4×4)による高速化技術の導入を計画しています。また、国際標準化の進展に併せ、例えば256QAMによる高速化技術を導入したいと考えており、技術基準等の必要な制度整備について希望します。		<p>(1) 1-(4)項「高速化技術」に関する意見 高速化技術としてキャリアアグリゲーションが考えられますが、当社は申請予定の周波数以外のバンドを割当てられていないため、実現するためには、例えば免許不要の無線LANバンド或いは、他の免許バンドとのキャリアアグリゲーションが必要となります。異事業者間によるキャリアアグリゲーションについては、当事者間による技術的な対応のほか、制度的な手当てが必要と認識しており、これらは当社の意向のみで解決できるものではありません。特に制度面では、電気通信事業の健全な発展と周波数の有効利用等の観点から、場を設け、慎重に検討されることを強く希望いたします。</p> <p>(2) 地域BWAバンドの在り方に関する意見 地域BWAバンドは、地域に密着した地域事業者による地域住民の利便性と、安全確保を図ることが主目的であると理解しております。したがって、当社は地域BWAバンドの活用制度を支持するとともに、地域BWAバンドに係る免許審査のための新たな基準が設けられる際には、地域住民の安全についての貢献等の度合いについて重視する仕組みとなるよう要望します。</p>
18		<p>ケーブルテレビサービス(有線)と組み合わせ、地域における更なるサービスの充実と浸透を図るため。</p> <p>現在サービス提供中のWIMAXから移行し、サービス向上を図るため</p>	② AXGP方式(TD-LTEとの互換性が高く汎用的で、基地局や端末の調達が容易な方式としてAXGPを候補としています)	① 20MHzシステムでの運用を希望	2014年度以降での参入を希望		150	有 導入当初から空間多重技術(MIMO)を利用予定 また、利用が可能となり次第、キャリアアグリゲーションによる増速サービスを実施予定。	<p>① 地域エリアにおける無線インターネットサービス</p> <p>② 地元自治体や法人向けの閉鎖網サービス(無線による専用回線サービス。例:自治体用、鉄道用、百貨店用等)</p> <p>③ 地元自治体向けの防災無線ネットワークの提供(IP告知、監視カメラ等)</p> <p>④ 災害時など緊急時のWi-Fiスポット開放(地元自治体との調整による)</p> <p>⑤ IP電話サービス(固定だけでなく、移動利用も想定)</p> <p>⑥ 地域事業者同士など他BWA事業者とのローミングサービス</p>	<p>これまでの地域BWAバンドは、利用できる周波数帯域幅が狭いので低速なサービスしか提供できず、端末の種類も限定されていたため、事業として成立させることが困難でした。今回の関係諸規定の整備により、ようやくその課題が克服できると、大変有り難く思っております。地域BWA周波数帯域20MHzを全て活用するには、免許バンドの確保が必要となります。総務省に全国BWA事業者様との事業者間調整でご協力を賜たく、何卒よろしくお願ひ申し上げます。</p> <p>また、地域BWAの更なる性能向上を図るには、キャリアアグリゲーションによる増速サービスも必要だと考えており、制度面での支援を賜りたく、何卒よろしくお願ひ申し上げます。</p>

地域BWAのシステム多様化のための調査結果一覧

NO	参入事業者	①理由	②システム名	周波数帯域	③参入希望時期	参入区域及び区域数	置局数	④高速化技術の計画の有無	⑤提供しようとする地域公共サービス	その他
19	となみ衛星通信テレビ株式会社	対象区域内で設備老朽化や導入費用の負担が困難なため、弊社CATVインターネットサービスの提供が不可能な集合住宅のユーザ向けインターネットサービス、及び直近でサービス予定の公衆無線LANサービス(Wi-Fi)の商業施設・公共施設内へ設置するアクセスポイントの中継回線を提供したいと考えております。どちらも有線でのサービス提供が困難なためWIMAXでの提供を考えております。	③WIMAX方式	③2582MHzから2592MHzの10MHz幅		②二以上の市町村(同一県内)	3無		(1)で記載の通り、WIMAXを通信回線として公衆無線LANを運用する事も考えておりますので、災害時などは公衆無線LANの付送住民や避難所等で無料開放し、情報提供の手段になればと考えております。	
20	株式会社JCNテレビ中野	当社は、地域のケーブルテレビ事業者として、コミュニティチャンネルにおける地域番組の放送やインターネットサービスを通じた地域情報の配信など、地域のつながりを通じて、提供地域にお住まいのお客様の利便性向上に努めてまいりました。現在、通信サービスの主流はモバイルへとシフトしており、その特徴を活かした災害時の通信手段としても地域住民から期待されているところです。特に災害時には無線通信が有効であり、地域性に考慮したきめ細やかな高品質のモバイル通信インフラを構築することで、ユーザの利便性を高めることができると考えております。当社では、コミュニティチャンネルで放送した映像ライブラリ等の地域性豊かなコンテンツを有することから、今後も地域社会と連携・協働を図り、地域社会の一端の活性化を目的として独自のモバイル通信ネットワークを整備し、地域BWAの導入を希望します。	①WIMAX Release2.1AE方式	②2580-2590MHzの10MHz幅			有	WIMAX Release2.1AE(10MHz幅)方式におけるMIMO(4×4)による高速化技術の導入を計画しています。また、国際標準化の進展に併せ、例えば2590AMによる高速化技術を導入したいと考えており、技術基準等の必要な制度整備について希望します。		(1)1-(4)項「高速化技術」に関連する意見 高速化技術としてキャリアアグリゲーションが考えられますが、当社は申請予定の周波数以外のバンドを割当てられていないため、実現するためには、例えば免許不要の無線LANバンド或いは、他の免許人バンドとのキャリアアグリゲーションが必要となります。異事業者間によるキャリアアグリゲーションについては、当事者間による技術的な対応のほか、制度的な手当てが必要と認識しており、これらは当社の意向のみで解決できるものではありません。特に制度面では、電気通信事業の健全な発展と周波数の有効利用等の観点から、場を設け、慎重に検討されることを強く希望いたします。 (2)地域BWAバンドの在り方に関する意見 地域BWAバンドは、地域に密着した地域事業者による地域の福祉の増進を図ることが主な目的であると理解しております。したがって、当社は地域BWAバンドの利活用制度を支持するとともに、地域BWAバンドに係る免許審査のための新たな基準が設けられる際には、地域福祉への貢献等の観点について重視する仕組みとなるよう要望します。
21	株式会社キャッチネットワーク	当社は、1991年6月設立以来、地域の公共放送の役割を果たすべく、コミュニティチャンネル番組の充実に注力し、また通信事業門戸開放のタイミングをいち早くとらえ、1998年12月からはそれまでに予定していた有線インターネットを開始しました。さらには大地震などの災害放送を広く行うため2003年にコミュニティFMラジオ局を立ち上げるなど、地域密着メディアとして邁進してきました。2010年5月には地域WIMAXによるBWA事業に参入し、その後もWi-Fiアクセスポイントの整備など積極的に無線事業にも取り組んでまいりました。今次、地域バンドに新たな通信方式(TD-LTE互換系)が採用されることにより、最先端の無線サービスを当社のサービスエリアに構築、拡張し、引き続き地域の皆さまに喜ばれる情報通信サービスの開発と提供に尽力して参りたいと考えております。当社としては、災害時の避難情報等の伝達には多様な通信手段の確保が必要と考えており、無線通信基盤を自ら保有することで、災害時においても地域社会に対し安定した情報提供が可能となる上、通信手段を提供することが可能と考えております。また、導入を計画しているシステムはTD-LTE互換系的方式であり、今までよりも機器のグローバル化が期待されることから、サービスエリアのスピーディかつローコストな展開、運用が期待できます。当社は、地域BWAを活用し、さらなる地域力向上を図り、より良い街づくりに寄与できる「愛されるオンリーワン地域密着メディア企業」になるよう努めて参ります。	④TD-LTE互換系的方式	②当初は10MHzで導入し、全国BWA事業者システムとの同期・干渉問題を解決できた段階で20MHz幅を利用			有	TD-LTE互換系的方式におけるMIMO(4×4)による高速化技術の導入を計画しています。また、国際標準化の進展に併せ、例えば2590AMによる高速化技術を導入したいと考えており、技術基準等の必要な制度整備について希望します。		
22	株式会社JCNみなと新宿	当社は、地域のケーブルテレビ事業者として、コミュニティチャンネルにおける地域番組の放送やインターネットサービスを通じた地域情報の配信など、地域のつながりを通じて、提供地域にお住まいのお客様の利便性向上に努めてまいりました。現在、通信サービスの主流はモバイルへとシフトしており、その特徴を活かした災害時の通信手段としても地域住民から期待されているところです。特に災害時には無線通信が有効であり、地域性に考慮したきめ細やかな高品質のモバイル通信インフラを構築することで、ユーザの利便性を高めることができると考えております。当社では、コミュニティチャンネルで放送した映像ライブラリ等の地域性豊かなコンテンツを有することから、今後も地域社会と連携・協働を図り、地域社会の一端の活性化を目的として独自のモバイル通信ネットワークを整備し、地域BWAの導入を希望します。	①WIMAX Release2.1AE方式	②2580-2590MHzの10MHz幅			有	WIMAX Release2.1AE(10MHz幅)方式におけるMIMO(4×4)による高速化技術の導入を計画しています。また、国際標準化の進展に併せ、例えば2590AMによる高速化技術を導入したいと考えており、技術基準等の必要な制度整備について希望します。		(1)1-(4)項「高速化技術」に関連する意見 高速化技術としてキャリアアグリゲーションが考えられますが、当社は申請予定の周波数以外のバンドを割当てられていないため、実現するためには、例えば免許不要の無線LANバンド或いは、他の免許人バンドとのキャリアアグリゲーションが必要となります。異事業者間によるキャリアアグリゲーションについては、当事者間による技術的な対応のほか、制度的な手当てが必要と認識しており、これらは当社の意向のみで解決できるものではありません。特に制度面では、電気通信事業の健全な発展と周波数の有効利用等の観点から、場を設け、慎重に検討されることを強く希望いたします。 (2)地域BWAバンドの在り方に関する意見 地域BWAバンドは、地域に密着した地域事業者による地域の福祉の増進を図ることが主な目的であると理解しております。したがって、当社は地域BWAバンドの利活用制度を支持するとともに、地域BWAバンドに係る免許審査のための新たな基準が設けられる際には、地域福祉への貢献等の観点について重視する仕組みとなるよう要望します。

地域BWAのシステム多様化のための調査結果一覧

NO	参入事業者	①理由	②システム名	周波数帯域	③参入希望時期	参入区域及び区域数	置局数	④高速化技術の計画の有無	⑤提供しようとする地域公共サービス	その他
23	株式会社JCNマ イテレビ	当社は、地域のケーブルテレビ事業者として、コミュニティチャンネルにおける地域番組の放送やインターネットサービスを通じた地域情報の配信など、地域のつながりを通じて、提供地域にお住まいのお客様の利便性向上に努めてまいりました。現在、通信サービスの主流はモバイルへシフトしており、その特徴を活かした災害時の通信手段としても地域住民から期待されているところで、特に災害時には無線通信が有効であり、地域性に考慮したきめ細やかな高品質のモバイル通信インフラを構築することで、ユーザの利便性を高めることができると考えております。 当社は、コミュニティチャンネルで放送した映像ライブラリ等の地域性豊かなコンテンツを有することから、今後も地域社会と連携・協調を図り、地域社会の一層の活性化を目的として独自のモバイル通信ネットワークを整備し、地域BWAの導入を希望します。	①WiMAX Release2.1AE方式	②2580-2590MHzの10MHz幅				有 WiMAX Release2.1AE(10MHz幅)方式におけるMIMO(4×4)による高速化技術の導入を計画しています。また、国際標準化の進展に併せ、例えば25GQAMによる高速化技術を導入したいと考えており、技術基準等の必要な制度整備について希望します。		(1)1-(4)項「高速化技術」に関する意見 高速化技術としてキャリアアグリゲーションが考えられますが、当社は申請予定の周波数以外のバンドを割当てられていないため、実現するためには、例えば免許不要の無線LANバンド或いは、他の免許人バンドとのキャリアアグリゲーションが必要となります。異事業者間によるキャリアアグリゲーションについては、当事者間による技術的な対応のほか、制度的な手当てが必要と認識しており、これらは当社の意向のみで解決できるものではありません。特に制度面では、電気通信事業の健全な発展と周波数の有効利用等の観点から、場を設け、慎重に検討されることを強く希望いたします。 (2)地域BWAバンドの在り方に関する意見 地域BWAバンドは、地域に密着した地域事業者による地域の福祉の増進を図ることが主目的であると理解しております。したがって、当社は地域BWAバンドの活用制度を支持するとともに、地域BWAバンドに係る免許審査のための新たな基準が設けられる際には、地域福祉への貢献等の観点から、重視する仕組みとなるよう要望します。
24	東京ケーブルネット ワーク株式会社	当社は、中心周波数2587MHz、10MHz幅(2582MHz～2592MHz)において、WiMAXR1.5方式により無線局を開設し、一般向けサービス(TCNおうちWiMAX※1)、地域災害、防犯情報伝達やネットワーク強化のための「EtherCSコース※1」、「LANバックアップコース※1」の3つのサービスをニューで商用サービスを提供しており、今後も継続してサービスを行ってまいります。 また、関係規定の整備がなされた場合は、無線基局のマイグレーションにより、伝送速度の高速化を図り、利用者がさらに多様な活用ができるようサービスを提供してまいります。	②現在は、WiMAXR1.5方式で利用。 関係規定の整備がなされた場合は、新方式の利用を予定。	①2582MHz～2592MHzの10MHz幅 関係規定の整備がなされた場合は、2575MHz～2595MHzの20MHz幅を利用	関係規定の整備がなされた場合は、速やかに現行方式から新方式へのマイグレーションの実施を検討しております(2014年度9月完了を目標)。	②二以上の市町村(同一県内) 現行:東京都文京区(2局)、東京都荒川区(8局)、東京都千代田区(1局) 各エリアにおいて順次新方式にて無線局を追加局する予定です。	10	有 現行:空間多重技術(MIMO)を利用 (イ)新方式移行後 ・地域BWAをバックボーンとしたWi-Fiサービス(災害時に全開放等) ・街頭電子掲示板(行政設置)向け回線	(ア)現行 一般向け地域内無線インターネットサービス(TCNおうちWiMAX) (イ)新方式移行後 ・地域BWAをバックボーンとしたWi-Fiサービス(災害時に全開放等) ・街頭電子掲示板(行政設置)向け回線	当社は東京都内で唯一地域BWAを活用し商用サービスを行っている事業者でありさまざまな事業者などから視察やご相談を受けております。今後は、そのような地域BWAを活用したいと考えている自治体の区域において、自治体とCATV等の地元通信事業者との連携が難しい場合などは、当社CATVの事業区域を超えて、サービス提供することも検討していきたいと考えております。
25	JCN日野ケーブル テレビ株式会社	当社は、地域のケーブルテレビ事業者として、コミュニティチャンネルにおける地域番組の放送やインターネットサービスを通じた地域情報の配信など、地域のつながりを通じて、提供地域にお住まいのお客様の利便性向上に努めてまいりました。現在、通信サービスの主流はモバイルへシフトしており、その特徴を活かした災害時の通信手段としても地域住民から期待されているところで、特に災害時には無線通信が有効であり、地域性に考慮したきめ細やかな高品質のモバイル通信インフラを構築することで、ユーザの利便性を高めることができると考えております。 当社は、コミュニティチャンネルで放送した映像ライブラリ等の地域性豊かなコンテンツを有することから、今後も地域社会と連携・協調を図り、地域社会の一層の活性化を目的として独自のモバイル通信ネットワークを整備し、地域BWAの導入を希望します。	①WiMAX Release2.1AE方式	②2580-2590MHzの10MHz幅				有 WiMAX Release2.1AE(10MHz幅)方式におけるMIMO(4×4)による高速化技術の導入を計画しています。また、国際標準化の進展に併せ、例えば25GQAMによる高速化技術を導入したいと考えており、技術基準等の必要な制度整備について希望します。		(1)1-(4)項「高速化技術」に関する意見 高速化技術としてキャリアアグリゲーションが考えられますが、当社は申請予定の周波数以外のバンドを割当てられていないため、実現するためには、例えば免許不要の無線LANバンド或いは、他の免許人バンドとのキャリアアグリゲーションが必要となります。異事業者間によるキャリアアグリゲーションについては、当事者間による技術的な対応のほか、制度的な手当てが必要と認識しており、これらは当社の意向のみで解決できるものではありません。特に制度面では、電気通信事業の健全な発展と周波数の有効利用等の観点から、場を設け、慎重に検討されることを強く希望いたします。 (2)地域BWAバンドの在り方に関する意見 地域BWAバンドは、地域に密着した地域事業者による地域の福祉の増進を図ることが主目的であると理解しております。したがって、当社は地域BWAバンドの活用制度を支持するとともに、地域BWAバンドに係る免許審査のための新たな基準が設けられる際には、地域福祉への貢献等の観点から、重視する仕組みとなるよう要望します。
26	株式会社ZTV	有線通信網と無線通信網を組み合わせることにより、より良いサービスを地域の皆様に提供する。 有線通信網と、無線通信網を組み合わせることにより、ネットワークの強靱化を図るとともに、災害時を想定した無線通信網を地方自治体に提供する。	④TD-LTE互換方式	①2575MHzから2595MHzの20MHz幅				有 キャリアアグリゲーションと空間多重技術を含むTD-LTE互換方式を計画	地元自治体向けの防災無線ネットワーク提供(IP音知、監視カメラ等) 地元自治体や法人向けの閉鎖網サービス(VPNサービス) 災害時など緊急時のWi-Fiスポット開放(地元自治体との調整による)	弊社の地域BWA利用計画は、地域BWAの法改正が行われた後、隣接システム免許人、地方自治体と交渉を行い、利用計画を策定する予定となっております
27	株式会社JCN大 田ケーブルネット ワーク	当社は、地域のケーブルテレビ事業者として、コミュニティチャンネルにおける地域番組の放送やインターネットサービスを通じた地域情報の配信など、地域のつながりを通じて、提供地域にお住まいのお客様の利便性向上に努めてまいりました。現在、通信サービスの主流はモバイルへシフトしており、その特徴を活かした災害時の通信手段としても地域住民から期待されているところで、特に災害時には無線通信が有効であり、地域性に考慮したきめ細やかな高品質のモバイル通信インフラを構築することで、ユーザの利便性を高めることができると考えております。 当社は、コミュニティチャンネルで放送した映像ライブラリ等の地域性豊かなコンテンツを有することから、今後も地域社会と連携・協調を図り、地域社会の一層の活性化を目的として独自のモバイル通信ネットワークを整備し、地域BWAの導入を希望します。	①WiMAX Release2.1AE方式	②2580-2590MHzの10MHz幅				有 WiMAX Release2.1AE(10MHz幅)方式におけるMIMO(4×4)による高速化技術の導入を計画しています。また、国際標準化の進展に併せ、例えば25GQAMによる高速化技術を導入したいと考えており、技術基準等の必要な制度整備について希望します。		(1)1-(4)項「高速化技術」に関する意見 高速化技術としてキャリアアグリゲーションが考えられますが、当社は申請予定の周波数以外のバンドを割当てられていないため、実現するためには、例えば免許不要の無線LANバンド或いは、他の免許人バンドとのキャリアアグリゲーションが必要となります。異事業者間によるキャリアアグリゲーションについては、当事者間による技術的な対応のほか、制度的な手当てが必要と認識しており、これらは当社の意向のみで解決できるものではありません。特に制度面では、電気通信事業の健全な発展と周波数の有効利用等の観点から、場を設け、慎重に検討されることを強く希望いたします。 (2)地域BWAバンドの在り方に関する意見 地域BWAバンドは、地域に密着した地域事業者による地域の福祉の増進を図ることが主目的であると理解しております。したがって、当社は地域BWAバンドの活用制度を支持するとともに、地域BWAバンドに係る免許審査のための新たな基準が設けられる際には、地域福祉への貢献等の観点から、重視する仕組みとなるよう要望します。

地域BWAのシステム多様化のための調査結果一覧

NO	参加事業者	①理由	②システム名	周波数帯域	③参加希望時期	参加区域及び区域数	置局数	④高速化技術の計画の有無	⑤提供しようとする地域公共サービス	その他
34	ひまわりネットワーク株式会社	<p>当社は、地域に密着し「安心と信頼」の放送と通信サービスを提供することを使命とし、これまでコミュニティ放送を含めた放送サービス、および通信サービスを通じ、地域社会の発展に寄与すると共に、近年はFTTH化によるインフラ環境の高度化を図るなど、地域の皆様の多様なニーズにお応えし、快適な暮らしの実現に貢献して参りました。</p> <p>今後は、最先端の「広帯域移動無線アクセスシステム」を主に当社のサービスエリアに構築、拡張し、地域の皆様に喜ばれる地域情報サービスの提供を実現して参りたいと考えております。</p> <p>なお、災害時の避難情報等の伝達には有線以外にも複数の通信手段を持つことが重要と考えており、無線通信基盤を当社自身が保有することによって、災害時においても地域の皆様にサービスの提供維持が可能となると共に、基盤の構築、運用の合理性、効率性を追求しやすくと考えております。</p> <p>また、導入を計画しているシステムはTD-LTE互換系の方式の為、国際的な共通化によって、設備、端末のコストダウン、品質向上を期待することで、円滑にサービス展開、提供することができると考えております。</p> <p>当社は、地域BWAを活用し、これまで以上に地域とのつながりを大事に、放送と通信サービスの充実化を実現して参りたいと考えております。</p>	①WIMAX Release2.1AE方式	<p>②当初2580-2590MHzの10MHz幅10MHzで導入、全国BWA事業者システムとの同期・干渉問題を解決できた段階で20MHz化</p>				有 WIMAX Release2.1AE(10MHz幅)方式におけるMIMO(4×4)による高速化技術の導入を計画しています。また、国際標準化の進展に併せ、例えば256QAMによる高速化技術を導入したいと考えており、技術基準等の必要な制度整備について希望します。		
35	コスモエア株式会社	<p>(ア) 地域に来訪する外国人旅行者や国内のタブレットやスマートフォン利用者向けに、携帯キャリア契約を持っていないユーザーでも利用できる地域公衆無線LANサービスを展開し、BWA回線を同サービスのバックホールとして利用。</p> <p>(イ) 有線回線の引き込み工事を行うことなく公衆無線LANアクセスポイント設置場所・法人・地域来訪者向けに特化したアプリケーションサービスも多様化されて浸透を図ることができる。</p> <p>(ウ) 既存の有線ネットワークとBWAによる無線ネットワークを組み合わせ、IPサービスの2重化・可用性向上を図るため</p>		①20MHzシステムでの運用			27			<p>地域BWA無線制度は地域地域経済の発展、地域自治体、地域近隣住民のために利用されるべき制度であり、広域キャリアのサービス高速化、収益向上だけを目的として利用されることがあってはならない。地域情報発信や、地域来訪者、自治体、地域住民への情報提供手段として利用され、地域社会の貴重な通信インフラ・資産として、公共性、社会性を重視しながら、地域経済発展のため多面的な活用をすべきである。</p> <p>地元にとって多くの恩恵をもたらす、有益なサービスが提供されることが本制度の本来の目的であると考えている。</p>
36	株式会社JCN船橋晋志野	<p>当社は、地域のケーブルテレビ事業者として、コミュニティチャンネルにおける地域番組の放送やインターネットサービスを通じた地域情報の配信など、地域のつながりを通して、提供地域にお住まいのお客様の利便性向上に努めてまいりました。</p> <p>現在、通信サービスの主流はモバイルへとシフトしており、その特徴を活かした災害時の通信手段としても地域住民から期待されているところ。特に災害時には無線通信が有効であり、地域性に考慮したきめ細やかな高品質のモバイル通信インフラを構築することで、ユーザーの利便性を高めることができると考えております。</p> <p>当社では、コミュニティチャンネルで放送した映像ライブラリ等の地域性豊かなコンテンツを有することから、今後も地域社会と連携・協働を図り、地域社会の一層の活性化を目的として独自のモバイル通信ネットワークを整備し、地域BWAの導入を希望します。</p>	①WIMAX Release2.1AE方式	<p>②2580-2590MHzの10MHz幅</p>				有 WIMAX Release2.1AE(10MHz幅)方式におけるMIMO(4×4)による高速化技術の導入を計画しています。また、国際標準化の進展に併せ、例えば256QAMによる高速化技術を導入したいと考えており、技術基準等の必要な制度整備について希望します。		<p>(1) 1-(4)項「高速化技術」に関連する意見 高速化技術としてキャリアアグリゲーションが考えられますが、当社は申請予定の周波数以外のバンドを割当てられていないため、実現するためには、例えば免許不要の無線LANバンド或いは、他の免許バンドとのキャリアアグリゲーションが必要となります。異事業者間によるキャリアアグリゲーションについては、当事者間による技術的な対応のほか、制度的な手当てが必要と認識しており、これらは当社の意向のみで解決できるものではありません。特に制度面では、電気通信事業の健全な発展と周波数の有効利用等の観点から、場を設け、慎重に検討されることを強く希望いたします。</p> <p>(2) 地域BWAバンドの在り方に関する意見 地域BWAバンドは、地域に密着した地域事業者による地域の福祉の増進を図ることが主な目的であると理解しております。したがって、当社は地域BWAバンドの利活用制度を支持するとともに、地域BWAバンドに係る免許審査のための新たな基準が設けられる際には、地域福祉への貢献等の度合いについて重視する仕組みとなるよう要望します。</p>

地域BWAのシステム多様化のための調査結果一覧

NO	参入事業者	①理由	②システム名	周波数帯域	③参入希望時期	参入区域及び区域数	置局数	④高速化技術の計画の有無	⑤提供しようとする地域公共サービス	その他
37	株式会社JCN千葉	<p>当社は、地域のケーブルテレビ事業者として、コミュニティチャンネルにおける地域番組の放送やインターネットサービスを通じた地域情報の配信など、地域のつながりを通じて、提供地域にお住まいのお客様の利便性向上に努めてまいりました。現在、通信サービスの主流はモバイルへとシフトしており、その特徴を活かした災害時の通信手段としても地域住民から期待されているところです。特に災害時には無線通信が有効であり、地域性に考慮したきめ細やかな高品質のモバイル通信インフラを構築することで、ユーザの利便性を高めることができると考えております。</p> <p>当社では、コミュニティチャンネルで放送した映像ライブラリ等の地域性豊かなコンテンツを有することから、今後も地域社会と連携・協働を図り、地域社会の一層の活性化を目的として独自のモバイル通信ネットワークを整備し、地域BWAの導入を希望します。</p>	①WIMAX Release2.1AE方式	②2580-2590MHzの10MHz幅				有 WIMAX Release2.1AE(10MHz幅)方式におけるMIMO(4×4)による高速化技術の導入を計画しています。また、国際標準化の進展に併せ、例えば259QAMによる高速化技術を導入したいと考えており、技術基準等の必要な制度整備について希望します。		<p>(1)1-(4)項「高速化技術」に関連する意見 高速化技術としてキャリアアグリゲーションが考えられますが、当社は申請予定の周波数以外のバンドを割当てられていないため、実現するためには、例えば免許不要の無線LAN/バンド或いは、他の免許人バンドとのキャリアアグリゲーションが必要となります。異事業者間によるキャリアアグリゲーションについては、当事者間による技術的な対応のほか、制度的な手当てが必要と認識しており、これらは当社の意向のみで解決できるものではありません。特に制度面では、電気通信事業の健全な発展と周波数の有効利用等の観点から、場を設け、慎重に検討されることを強く希望いたします。</p> <p>(2)地域BWA/バンドの在り方に関する意見 地域BWA/バンドは、地域に密着した地域事業者による地域の福祉の増進を図ることが主な目的であると理解しております。したがって、当社は地域BWA/バンドの利活用制度を支持するとともに、地域BWA/バンドに係る免許審査のための新たな基準が設けられる際には、地域福祉への貢献等の度合いについて重視する仕組みとなるよう要望します。</p>
38	株式会社JCN小田原	<p>当社は、地域のケーブルテレビ事業者として、コミュニティチャンネルにおける地域番組の放送やインターネットサービスを通じた地域情報の配信など、地域のつながりを通じて、提供地域にお住まいのお客様の利便性向上に努めてまいりました。現在、通信サービスの主流はモバイルへとシフトしており、その特徴を活かした災害時の通信手段としても地域住民から期待されているところです。特に災害時には無線通信が有効であり、地域性に考慮したきめ細やかな高品質のモバイル通信インフラを構築することで、ユーザの利便性を高めることができると考えております。</p> <p>当社では、コミュニティチャンネルで放送した映像ライブラリ等の地域性豊かなコンテンツを有することから、今後も地域社会と連携・協働を図り、地域社会の一層の活性化を目的として独自のモバイル通信ネットワークを整備し、地域BWAの導入を希望します。</p>	①WIMAX Release2.1AE方式	②2580-2590MHzの10MHz幅				有 WIMAX Release2.1AE(10MHz幅)方式におけるMIMO(4×4)による高速化技術の導入を計画しています。また、国際標準化の進展に併せ、例えば259QAMによる高速化技術を導入したいと考えており、技術基準等の必要な制度整備について希望します。		<p>(1)1-(4)項「高速化技術」に関連する意見 高速化技術としてキャリアアグリゲーションが考えられますが、当社は申請予定の周波数以外のバンドを割当てられていないため、実現するためには、例えば免許不要の無線LAN/バンド或いは、他の免許人バンドとのキャリアアグリゲーションが必要となります。異事業者間によるキャリアアグリゲーションについては、当事者間による技術的な対応のほか、制度的な手当てが必要と認識しており、これらは当社の意向のみで解決できるものではありません。特に制度面では、電気通信事業の健全な発展と周波数の有効利用等の観点から、場を設け、慎重に検討されることを強く希望いたします。</p> <p>(2)地域BWA/バンドの在り方に関する意見 地域BWA/バンドは、地域に密着した地域事業者による地域の福祉の増進を図ることが主な目的であると理解しております。したがって、当社は地域BWA/バンドの利活用制度を支持するとともに、地域BWA/バンドに係る免許審査のための新たな基準が設けられる際には、地域福祉への貢献等の度合いについて重視する仕組みとなるよう要望します。</p>
39	株式会社JCNくまもと	<p>当社は、地域に根ざしたケーブルテレビ事業者および電気通信事業者として、自主放送およびインターネットサービスを通じて地域情報の受発信を行うと共に、ブロードバンド環境の整備や地域住民の利便性向上に努めてまいりました。今般、新たな通信メディアとして「広帯域移動無線アクセスシステム」を主に当社のサービスエリアに構築し、多様化する地域住民のニーズに対してより柔軟に対応していきたいと考えております。災害時の避難情報等の伝達には多様な通信手段の確保が有効とされており、無線通信基盤を自ら保有することによって、平時及び非常時において、地域サービスの向上および地域福祉の増進に寄与するサービスを能率的かつ経済的に構築することが可能となります。</p> <p>また、導入を計画しているシステムはWIMAX Release2.1AE方式であり、これまでに以上機器のグローバル化が期待されることから、サービスエリアをより経済的かつ、円滑に展開することが可能となります。</p> <p>これら地域のニーズに応えられるアプリケーションを含めたサービスを提供し、地域BWAの利用を希望します。</p>	①WIMAX Release2.1AE方式	②2580-2590MHzの10MHz幅				有 WIMAX Release2.1AE(10MHz幅)方式におけるMIMO(4×4)による高速化技術の導入を計画しています。また、国際標準化の進展に併せ、例えば259QAMによる高速化技術を導入したいと考えており、技術基準等の必要な制度整備について希望します。		<p>(1)1-(4)項「高速化技術」に関連する意見 高速化技術としてキャリアアグリゲーションが考えられますが、当社は申請予定の周波数以外のバンドを割当てられていないため、実現するためには、例えば免許不要の無線LAN/バンド或いは、他の免許人バンドとのキャリアアグリゲーションが必要となります。異事業者間によるキャリアアグリゲーションについては、当事者間による技術的な対応のほか、制度的な手当てが必要と認識しており、これらは当社の意向のみで解決できるものではありません。特に制度面では、電気通信事業の健全な発展と周波数の有効利用等の観点から、場を設け、慎重に検討されることを強く希望いたします。</p> <p>(2)地域BWA/バンドの在り方に関する意見 地域BWA/バンドは、地域に密着した地域事業者による地域の福祉の増進を図ることが主な目的であると理解しております。したがって、当社は地域BWA/バンドの利活用制度を支持するとともに、地域BWA/バンドに係る免許審査のための新たな基準が設けられる際には、地域福祉への貢献等の度合いについて重視する仕組みとなるよう要望します。</p>

地域BWAのシステム多様化のための調査結果一覧

NO	参入事業者	①理由	②システム名	周波数帯域	③参入希望時期	参入区域及び区域数	置局数	④高速化技術の計画の有無	⑤提供しようとする地域公共サービス	その他
40	JCN武蔵野三鷹	<p>当社は、地域のケーブルテレビ事業者として、コミュニティチャンネルにおける地域番組の放送やインターネットサービスを通じて地域情報の配信など、地域のつながりを通じて、提供地域にお住まいのお客様の利便性向上に努めてまいりました。現在、通信サービスの主流はモバイルへとシフトしており、その特徴を活かした災害時の通信手段としても地域住民から期待されているところです。特に災害時には無線通信が有効であり、地域性に考慮したきめ細やかな高品質のモバイル通信インフラを構築することで、ユーザーの利便性を高めることができると考えております。</p> <p>当社では、コミュニティチャンネルで放送した映像ライブラリ等の地域性豊かなコンテンツを有することから、今後も地域社会と連携・協力を図り、地域社会の一層の活性化を目的として独自のモバイル通信ネットワークを整備し、地域BWAの導入を希望します。</p>	①WIMAX Release2.1AE方式	②2580-2590MHzの10MHz幅				有 WIMAX Release2.1AE (10MHz幅)方式におけるMIMO(4×4)による高速化技術の導入を計画しています。また、国際標準化の進展に併せ、例えば256QAMによる高速化技術を導入したいと考えており、技術基準等の必要な制度整備について希望します。		<p>(1)1-(4)項「高速化技術」に関連する意見 高速化技術としてキャリアアグリゲーションが考えられますが、当社は申請予定の周波数以外のバンドを割当てられていないため、実現するためには、例えば免許不要の無線LANバンド或いは、他の免許バンドとのキャリアアグリゲーションが必要となります。真事業者間によるキャリアアグリゲーションについては、当事者間による技術的な対応のほか、制度的な手当てが必要と認識しており、これらは当社の意向のみで解決できるものではありません。特に制度面では、電気通信事業の健全な発展と周波数の有効利用等の観点から、場を設け、慎重に検討されることを強く希望いたします。</p> <p>(2)地域BWAバンドの在り方に関する意見 地域BWAバンドは、地域に密着した地域事業者による地域の福祉の増進を図ることが主な目的であると理解しております。したがって、当社は地域BWAバンドの利活用制度を支持するとともに、地域BWAバンドに係る免許審査のための新たな基準が設けられる際には、地域福祉への貢献等の度合いについて重視する仕組みとなるよう要望します。</p>
41	イツツコムコミュニケーションズ株式会社	<p>当社は、地域の皆様「安心と快適さ」をお届けするケーブルテレビ事業者および電気通信事業者として、コミュニティチャンネルおよびインターネットサービスを通じて地域情報を提供すると共に、ブロードバンド環境の整備や地域住民の利便性向上に努めて参りました。</p> <p>今般、新たな通信メディアとして「広帯域移動無線アクセスシステム」を主に当社のサービスエリアに構築し、多様化する地域住民のニーズに対してより柔軟に対応していきたいと考えております。</p> <p>災害時の避難情報等の伝達には多様な通信手段の確保が有効とされており、無線通信基盤を自ら保有することによって、平時及び非常時において、地域サービスの向上および地域の安心安全の増進に寄与する先進的なサービスを提供することが可能となります。</p> <p>当社は、ケーブルテレビの基幹ネットワークをバックホール回線として活用することで経済的にBWAシステムのエリアを構築することが可能です。利用者の皆さまに最適な通信環境を効率的に提供するため、地域BWAの導入を希望します。</p>	①WIMAX Release2.1AE方式	当初10MHzで導入、全国BWA事業者システムとの同期・干渉問題を解決できた段階で20MHz化				有 WIMAX Release2.1AE (10MHz幅)方式におけるMIMO(4×4)による高速化技術の導入を計画しています。また、国際標準化の進展に併せ、例えば261QAMによる高速化技術を導入したいと考えており、技術基準等の必要な制度整備について希望します。		
42	グリーンシティケーブルテレビ株式会社	<p>当社は、地域に根ざしたケーブルテレビ事業者および電気通信事業者として、自主放送およびインターネットサービスを通じて地域情報の発信を行うと共に、ブロードバンド環境の整備や地域住民の利便性向上に努めて参りました。</p> <p>今般、新たな通信メディアとして「広帯域移動無線アクセスシステム」を主に当社のサービスエリアに構築し、多様化する地域住民のニーズに対してより柔軟に対応していきたいと考えております。災害時の避難情報等の伝達には多様な通信手段の確保が有効とされており、無線通信基盤を自ら保有することによって、平時及び非常時において、地域サービスの向上および地域福祉の増進に寄与するサービスを能率的かつ経済的に構築することが可能となります。</p> <p>また、導入を計画しているシステムはWIMAX Release2.1AE方式であり、これまでに機器のローカル化が期待されることから、サービスエリアをより経済的かつ、円滑に展開することが可能となります。これら地域のニーズに応えられるアプリケーションを含めたサービスを提供し、地域BWAの利用を希望します。</p>	①WIMAX Release2.1AE方式	②2580-2590MHzの10MHz幅 10MHz幅で開始するが、全国BWA事業者システムとの同期・干渉問題が解決できた時点で20MHz化を図りたい。				有 WIMAX Release2.1AE (10MHz幅)方式におけるMIMO(4×4)による高速化技術の導入を計画しています。また、国際標準化の進展に併せ、例えば262QAMによる高速化技術を導入したいと考えており、技術基準等の必要な制度整備について希望します。		

地域BWAのシステム多様化のための調査結果一覧

NO	参入事業者	①理由	②システム名	周波数帯域	③参入希望時期	参入区域及び区域数	置局数	④高速化技術の計画の有無	⑤提供しようとする地域公共サービス	その他
43	株式会社JCN埼玉	<p>当社は、地域のケーブルテレビ事業者として、コミュニティチャンネルにおける地域番組の放送やインターネットサービスを通じた地域情報の配信など、地域のつながりを通じて、提供地域にお住まいのお客様の利便性向上に努めてまいりました。現在、通信サービスの主流はモバイルヘッドセットしており、その特徴を活かした災害時の通信手段としても地域住民から期待されているところです。特に災害時には無線通信が有効であり、地域性に考慮したきめ細やかな高品質のモバイル通信インフラを構築することで、ユーザーの利便性を高めることができると考えております。</p> <p>当社では、コミュニティチャンネルで放送した映像ライブラリ等の地域性豊かなコンテンツを有することから、今後も地域社会と連携・協調を図り、地域社会の一層の活性化を目的として独自のモバイル通信ネットワークを整備し、地域BWAの導入を希望します。</p>	①WIMAX Release2.1AE方式	②2580-2590MHzの10MHz幅				有 WIMAX Release2.1AE(10MHz幅)方式におけるMIMO(4×4)による高速化技術の導入を計画しています。また、国際標準化の進展に併せ、例えば2590AMによる高速化技術を導入したいと考えており、技術基準等の必要な制度整備について希望します。		<p>(1)1-(4)項「高速化技術」に関連する意見 高速化技術としてキャリアアグリゲーションが考えられますが、当社は申請予定の周波数以外のバンドを割当てられていないため、実現するためには、例えば免許不要の無線LAN/バンド或いは、他の免許人バンドとのキャリアアグリゲーションが必要となります。異事業者間によるキャリアアグリゲーションについては、当事者間による技術的な対応のほか、制度的な手当てが必要と認識しており、これらは当社の意向のみで解決できるものではありません。特に制度面では、電気通信事業の健全な発展と周波数の有効利用等の観点から、場を設け、慎重に検討されることを強く希望いたします。</p> <p>(2)地域BWAバンドの在り方に関する意見 地域BWAバンドは、地域に密着した地域事業者による地域の福祉の増進を図ることが主な目的であると理解しております。したがって、当社は地域BWAバンドの利活用制度を支持するとともに、地域BWAバンドに係る免許審査のための新たな基準が設けられる際には、地域福祉への貢献等の度合いについて重視する仕組みとなるよう要望します。</p>
44	株式会社JCN鎌倉	<p>当社は、地域のケーブルテレビ事業者として、コミュニティチャンネルにおける地域番組の放送やインターネットサービスを通じた地域情報の配信など、地域のつながりを通じて、提供地域にお住まいのお客様の利便性向上に努めてまいりました。現在、通信サービスの主流はモバイルヘッドセットしており、その特徴を活かした災害時の通信手段としても地域住民から期待されているところです。特に災害時には無線通信が有効であり、地域性に考慮したきめ細やかな高品質のモバイル通信インフラを構築することで、ユーザーの利便性を高めることができると考えております。</p> <p>当社では、コミュニティチャンネルで放送した映像ライブラリ等の地域性豊かなコンテンツを有することから、今後も地域社会と連携・協調を図り、地域社会の一層の活性化を目的として独自のモバイル通信ネットワークを整備し、地域BWAの導入を希望します。</p>	①WIMAX Release2.1AE方式	②2580-2590MHzの10MHz幅			有 WIMAX Release2.1AE(10MHz幅)方式におけるMIMO(4×4)による高速化技術の導入を計画しています。また、国際標準化の進展に併せ、例えば2590AMによる高速化技術を導入したいと考えており、技術基準等の必要な制度整備について希望します。		<p>(1)1-(4)項「高速化技術」に関連する意見 高速化技術としてキャリアアグリゲーションが考えられますが、当社は申請予定の周波数以外のバンドを割当てられていないため、実現するためには、例えば免許不要の無線LAN/バンド或いは、他の免許人バンドとのキャリアアグリゲーションが必要となります。異事業者間によるキャリアアグリゲーションについては、当事者間による技術的な対応のほか、制度的な手当てが必要と認識しており、これらは当社の意向のみで解決できるものではありません。特に制度面では、電気通信事業の健全な発展と周波数の有効利用等の観点から、場を設け、慎重に検討されることを強く希望いたします。</p> <p>(2)地域BWAバンドの在り方に関する意見 地域BWAバンドは、地域に密着した地域事業者による地域の福祉の増進を図ることが主な目的であると理解しております。したがって、当社は地域BWAバンドの利活用制度を支持するとともに、地域BWAバンドに係る免許審査のための新たな基準が設けられる際には、地域福祉への貢献等の度合いについて重視する仕組みとなるよう要望します。</p>	
45	株式会社JCN北ケーブル	<p>当社は、地域のケーブルテレビ事業者として、コミュニティチャンネルにおける地域番組の放送やインターネットサービスを通じた地域情報の配信など、地域のつながりを通じて、提供地域にお住まいのお客様の利便性向上に努めてまいりました。現在、通信サービスの主流はモバイルヘッドセットしており、その特徴を活かした災害時の通信手段としても地域住民から期待されているところです。特に災害時には無線通信が有効であり、地域性に考慮したきめ細やかな高品質のモバイル通信インフラを構築することで、ユーザーの利便性を高めることができると考えております。</p> <p>当社では、コミュニティチャンネルで放送した映像ライブラリ等の地域性豊かなコンテンツを有することから、今後も地域社会と連携・協調を図り、地域社会の一層の活性化を目的として独自のモバイル通信ネットワークを整備し、地域BWAの導入を希望します。</p>	①WIMAX Release2.1AE方式	②2580-2590MHzの10MHz幅			有 WIMAX Release2.1AE(10MHz幅)方式におけるMIMO(4×4)による高速化技術の導入を計画しています。また、国際標準化の進展に併せ、例えば2650AMによる高速化技術を導入したいと考えており、技術基準等の必要な制度整備について希望します。		<p>(1)1-(4)項「高速化技術」に関連する意見 高速化技術としてキャリアアグリゲーションが考えられますが、当社は申請予定の周波数以外のバンドを割当てられていないため、実現するためには、例えば免許不要の無線LAN/バンド或いは、他の免許人バンドとのキャリアアグリゲーションが必要となります。異事業者間によるキャリアアグリゲーションについては、当事者間による技術的な対応のほか、制度的な手当てが必要と認識しており、これらは当社の意向のみで解決できるものではありません。特に制度面では、電気通信事業の健全な発展と周波数の有効利用等の観点から、場を設け、慎重に検討されることを強く希望いたします。</p> <p>(2)地域BWAバンドの在り方に関する意見 地域BWAバンドは、地域に密着した地域事業者による地域の福祉の増進を図ることが主な目的であると理解しております。したがって、当社は地域BWAバンドの利活用制度を支持するとともに、地域BWAバンドに係る免許審査のための新たな基準が設けられる際には、地域福祉への貢献等の度合いについて重視する仕組みとなるよう要望します。</p>	

地域BWAのシステム多様化のための調査結果一覧

NO	参入事業者	①理由	②システム名	周波数帯域	③参入希望時期	参入区域及び区域数	置局数	④高速化技術の計画の有無	⑤提供しようとする地域公共サービス	その他
46	株式会社JCN足立	<p>当社は、地域のケーブルテレビ事業者として、コミュニティチャンネルにおける地域番組の放送やインターネットサービスを通じた地域情報の配信など、地域のつながりを通して、提供地域にお住まいのお客様の利便性向上に努めてまいりました。現在、通信サービスの主流はモバイルへとシフトしており、その特徴を活かした災害時の通信手段としても地域住民から期待されているところです。特に災害時には無線通信が有効であり、地域性に考慮したきめ細やかな高品質のモバイル通信インフラを構築することで、ユーザーの利便性を高めることができると考えております。</p> <p>当社では、コミュニティチャンネルで放送した映像ライブラリ等の地域性豊かなコンテンツを有することから、今後も地域社会と連携・協働を図り、地域社会の一層の活性化を目的として独自のモバイル通信ネットワークを整備し、地域BWAの導入を希望します。</p>	①WIMAX Release2.1AE方式	②2580-2590MHzの10MHz幅				有 WIMAX Release2.1AE (10MHz幅)方式におけるMIMO(4×4)による高速化技術の導入を計画しています。また、国際標準化の進展に併せ、例えば266QAMによる高速化技術を導入したいと考えており、技術基準等の必要な制度整備について希望します。		<p>(1) 1-(4)項「高速化技術」に関連する意見 高速化技術としてキャリアアグリゲーションが考えられますが、当社は申請予定の周波数以外のバンドを割当てられていないため、実現するためには、例えば免許不要の無線LANバンド或いは、他の免許人バンドとのキャリアアグリゲーションが必要となります。異事業者間によるキャリアアグリゲーションについては、当事者間による技術的な対応のほか、制度的な手当てが必要と認識しており、これらは当社の意向のみで解決できるものではありません。特に制度面では、電気通信事業の健全な発展と周波数の有効利用等の観点から、場を設け、慎重に検討されることを強く希望いたします。</p> <p>(2) 地域BWAバンドの在り方に関する意見 地域BWAバンドは、地域に密着した地域事業者による地域の福祉の増進を図ることが主目的であると理解しております。したがって、当社は地域BWAバンドの利活用制度を支持するとともに、地域BWAバンドに係る免許審査のための新たな基準が設けられる際には、地域福祉への貢献等の度合いについて重視する仕組みとなるよう要望します。</p>
47	株式会社JCN阿呆飾	<p>当社は、地域のケーブルテレビ事業者として、コミュニティチャンネルにおける地域番組の放送やインターネットサービスを通じた地域情報の配信など、地域のつながりを通して、提供地域にお住まいのお客様の利便性向上に努めてまいりました。現在、通信サービスの主流はモバイルへとシフトしており、その特徴を活かした災害時の通信手段としても地域住民から期待されているところです。特に災害時には無線通信が有効であり、地域性に考慮したきめ細やかな高品質のモバイル通信インフラを構築することで、ユーザーの利便性を高めることができると考えております。</p> <p>当社では、コミュニティチャンネルで放送した映像ライブラリ等の地域性豊かなコンテンツを有することから、今後も地域社会と連携・協働を図り、地域社会の一層の活性化を目的として独自のモバイル通信ネットワークを整備し、地域BWAの導入を希望します。</p>	①WIMAX Release2.1AE方式	②2580-2590MHzの10MHz幅				有 WIMAX Release2.1AE (10MHz幅)方式におけるMIMO(4×4)による高速化技術の導入を計画しています。また、国際標準化の進展に併せ、例えば256QAMによる高速化技術を導入したいと考えており、技術基準等の必要な制度整備について希望します。		<p>(1) 1-(4)項「高速化技術」に関連する意見 高速化技術としてキャリアアグリゲーションが考えられますが、当社は申請予定の周波数以外のバンドを割当てられていないため、実現するためには、例えば免許不要の無線LANバンド或いは、他の免許人バンドとのキャリアアグリゲーションが必要となります。異事業者間によるキャリアアグリゲーションについては、当事者間による技術的な対応のほか、制度的な手当てが必要と認識しており、これらは当社の意向のみで解決できるものではありません。特に制度面では、電気通信事業の健全な発展と周波数の有効利用等の観点から、場を設け、慎重に検討されることを強く希望いたします。</p> <p>(2) 地域BWAバンドの在り方に関する意見 地域BWAバンドは、地域に密着した地域事業者による地域の福祉の増進を図ることが主目的であると理解しております。したがって、当社は地域BWAバンドの利活用制度を支持するとともに、地域BWAバンドに係る免許審査のための新たな基準が設けられる際には、地域福祉への貢献等の度合いについて重視する仕組みとなるよう要望します。</p>
48	三河湾ネットワーク株式会社	<p>当社は、地域に密着し「安心と信頼」の放送と通信サービスを提供することを使命とし、これまでコミュニティ放送を含めた放送サービス、および通信サービスを通じ、地域社会の発展に寄与すると共に、近年はFTTHによるインフラ環境の高度化を図るなど、地域の皆様の多様なニーズにお応えし、快適な暮らしの実現に貢献して参りました。</p> <p>今後は、最先端の「広帯域移動無線アクセスシステム」を主に当社のサービスエリアに構築、拡張し、地域の皆様に喜ばれる地域情報サービスの提供を実現して参りたいと考えております。</p> <p>なお、災害時の避難情報等の伝達には有線以外にも複数の通信手段を持つことが重要と考えており、無線通信基盤を当社自身が保有することによって、災害時においても地域の皆様にサービスの提供維持が可能となると共に、基盤の構築、運用の合理性、効率性を追求しやすくと考えております。</p> <p>また、導入を計画しているシステムは10-Gige互換系の方式のため、国際的な共通性によって、設備、端末のコストダウン、品質向上を期待することで、円滑にサービス展開、提供することができると考えております。</p> <p>当社は、地域BWAを活用し、これまで以上に地域とのつながりを大事に、放送と通信サービスの充実化を実現して参りたいと考えております。</p>	①WIMAX Release2.1AE方式	②当初2580-2590MHzの10MHz幅10MHzで導入、全国BWA事業者システムとの同時・干渉問題を解決できた段階で20MHz化			有 WIMAX Release2.1AE (10MHz幅)方式におけるMIMO(4×4)による高速化技術の導入を計画しています。また、国際標準化の進展に併せ、例えば268QAMによる高速化技術を導入したいと考えており、技術基準等の必要な制度整備について希望します。			

地域BWAのシステム多様化のための調査結果一覧

NO	参入事業者	①理由	②システム名	周波数帯域	③参入希望時期	参入区域及び区域数	置局数	④高速化技術の計画の有無	⑤提供しようとする地域公共サービス	その他
49	オープンワイヤレスプラットフォーム合同会社	<p>① 地域住民に対して通信手段を選択可能とすることが重要である</p> <p>② TD-LTE は全国サービスであり、市町村でのコントロールが難しい地域WIMAX であれば、「非常災害時」の判断を市町村で行える。市町村からの情報伝達を優先させることが出来る。例えば、電話-インターネット接続はLTE で行い、地域限定の情報交換や農地/牧場などの監視にWIMAX を利用する。この二重化は非常災害時に大きな効果がある</p>	③WIMAX方式	③2582MHzから10MHz幅		<p>①一の市町村</p> <p>現在 藤沢市湘南台エリアで4局</p> <p>今後(可能性) 鉄道駅付近を中心の設置を検討。基地局数、時期は未定。また、当社は他地域での地域BWA立ち上げを支援しています</p>	4	無	センサデータ等を共有する仕組み、地域情報共有システム、非常災害時等での避難時期/場所など詳細情報の伝達	<p>当社はすでに2009年よりWIMAX方式で事業を実施しています。今後も当該の周波数帯域を活用した事業を積極的に継続、拡充して行く所存です。地域免許である本周波数の割当はそれぞれの地域事情に沿った独自のサービスを展開する事が可能な仕組みとなっており全国事業者とその役割を分担し共存していく事が可能です。その視点において以下の意見を提出させて頂きます。</p> <p>① 地域WIMAXの最大の普及阻害要因は端末確保の困難にある</p> <p>地域免許である本周波数の割当はそれぞれの地域事情に沿った独自のサービスを展開する事が可能な仕組みとなっており全国事業者とその役割を分担し共存が可能です。</p> <p>しかし、これまでの事業が必ずしも順調に推移してきたとは言いがたく、地域BWAサービス最大の普及阻害要因は端末確保の困難な実情にあります。この問題を国と共有することが重要であると考えます。</p> <p>② 地域BWA事業の利便性を考えた場合、ローミングに依存しない地域独自のサービスを可能にする端末が必須である</p> <p>当社が慶応大学、地域WIMAX協議会の幹事企業である株式会社愛媛CATVと連携して開発したルーター端末は、ローミングに依存しない形式で全国、地域WIMAX両方のサービスを消費者が選択できる仕組みを提供します</p> <p>本ルーター端末は、WIMAX規格に完全準拠の為、WIMAX規格に合ったシステムであれば、技術的にはWIMAX規格を採用する他の地域BWA事業者も利用可能です</p> <p>③ 山間地域においては全国サービスが提供されていない地域も数多く存在する</p> <p>山間地域における無線アクセス環境提供は地域BWAアクセス需要を考慮の上で重要である。その視点で言うと、全国事業者が地域事業者の参入が無い場合は利用できるという論理が存在するのであれば、全国サービスでサービス実装が無い地域では、地域がその周波数を使っても良いという論理も尊重されるべきである</p> <p>④ 地域BWA免許取得要件に新たな基準を設ける</p> <p>地域BWA事業免許における本周波数の割当は地域事情に沿った独自サービスを展開する事が可能な仕組みとなっていることが必須である。それを担保することを目的に2.5GHz帯BWA全国事業者を特に対象とする会社による地域BWA免許の取得は制限されるべきであると考え</p>
50	株式会社JCN関東	<p>当社は、地域のケーブルテレビ事業者として、コミュニティチャンネルにおける地域番組の放送やインターネットサービスを通じた地域情報の配信など、地域のつながりを通じて、提供地域にお住まいのお客様の利便性向上に努めてまいりました。</p> <p>現在、通信サービスの主流はモバイルへとシフトしており、その特徴を活かした災害時の通信手段としても地域住民から期待されているところであります。特に災害時には無線通信が有効であり、地域性に考慮したきめ細やかな高品質のモバイル通信インフラを構築することで、ユーザの利便性を高めることができると考えております。</p> <p>当社では、コミュニティチャンネルで放送した映像ライブラリ等の地域性豊かなコンテンツを有することから、今後も地域社会と連携・協働を図り、地域社会の一層の活性化を目的として独自のモバイル通信ネットワークを整備し、地域BWAの導入を希望します。</p>	①WIMAX Release2.1AE方式	②2580-2590MHzの10MHz幅			有	WIMAX Release2.1AE(10MHz幅)方式におけるMIMO(4x4)による高速化技術の導入を計画しています。また、国際標準化の進展に併せ、例えば256QAMによる高速化技術を導入したいと考えており、技術基準等の必要な制度整備について希望します。		<p>(1)1-(4)項「高速化技術」に関する意見</p> <p>高速化技術としてキャリアアグリゲーションが考えられますが、当社は申請予定の周波数以外のバンドを割当てられていないため、実現するためには、例えば免許不要の無線LANバンド等は、他の免許人バンドとのキャリアアグリゲーションが必要となります。農事業者間によるキャリアアグリゲーションについては、当事者間による技術的な対応のほか、制度的な手当てが必要と認識しており、これらは当社の意向のみで解決できるものではありません。</p> <p>特に制度面では、電気通信事業の健全な発展と周波数の有効利用等の観点から、場を設け、慎重に検討されることを強く希望いたします。</p> <p>(2) 地域BWAバンドの在り方に関する意見</p> <p>地域BWAバンドは、地域に密着した地域事業者による地域の福祉の増進を図ることが主な目的であると理解しております。したがって、当社は地域BWAバンドの活用制度を支持するとともに、地域BWAバンドに係る免許審査のための新たな基準が設けられる際には、地域福祉への貢献等の度合いについて重視する仕組みとなるよう要望します。</p>

地域BWAのシステム多様化のための調査結果一覧

NO	参入事業者	①理由	②システム名	周波数帯域	③参入希望時期	参入区域及び区域数	置局数	④高速化技術の計画の有無	⑤提供しようとする地域公共サービス	その他
55	株式会社ジェイコムイースト	<p>当社は、地域に根ざしたケーブルテレビ事業者および電気通信事業者として、自主放送およびインターネットサービスを通じて地域情報の受発信を行うと共に、ブロードバンド環境の整備や地域住民の利便性向上に努めて参りました。</p> <p>今般、新たな通信メディアとして「広帯域移動無線アクセスシステム」を主に当社のサービスエリアに構築し、多様化する地域住民のニーズに対してより柔軟に対応していきたいと考えております。災害時の避難情報等の伝達には多様な通信手段の確保が有効とされており、無線通信基盤を自ら保有することによって、平時及び非常時において、地域サービスの向上および地域福祉の増進に寄与するサービスを能率的かつ経済的に構築することが可能となります。</p> <p>また、導入を計画しているシステムはWIMAX Release2.1AE方式であり、これまでに以上は機器のグローバル化が期待されることから、サービスエリアをより経済的かつ、円滑に展開することが可能となります。</p> <p>これら地域のニーズに応えられるアプリケーションを含めたサービスを提供したく、地域BWAの利用を希望します。</p>	①WIMAX Release2.1AE方式	②当初10MHzで導入し、全国BWA事業者システムとの同期・干渉問題を解決できた段階で20MHz化する予定				有 WIMAX Release2.1AE (10MHz幅)方式におけるMIMO(4×4)による高速化技術の導入を計画しています。また、国際標準化の進展に併せ、例えば256QAMによる高速化技術を導入したいと考えており、技術基準等の必要な制度整備について希望します。		
56	株式会社ジェイコムウエスト	<p>当社は、地域に根ざしたケーブルテレビ事業者および電気通信事業者として、自主放送およびインターネットサービスを通じて地域情報の受発信を行うと共に、ブロードバンド環境の整備や地域住民の利便性向上に努めて参りました。</p> <p>今般、新たな通信メディアとして「広帯域移動無線アクセスシステム」を主に当社のサービスエリアに構築し、多様化する地域住民のニーズに対してより柔軟に対応していきたいと考えております。災害時の避難情報等の伝達には多様な通信手段の確保が有効とされており、無線通信基盤を自ら保有することによって、平時及び非常時において、地域サービスの向上および地域福祉の増進に寄与するサービスを能率的かつ経済的に構築することが可能となります。</p> <p>また、導入を計画しているシステムはWIMAX Release2.1AE方式であり、これまでに以上は機器のグローバル化が期待されることから、サービスエリアをより経済的かつ、円滑に展開することが可能となります。</p> <p>これら地域のニーズに応えられるアプリケーションを含めたサービスを提供したく、地域BWAの利用を希望します。</p>	①WIMAX Release2.1AE方式	②当初10MHzで導入し、全国BWA事業者システムとの同期・干渉問題を解決できた段階で20MHz化する予定				有 WIMAX Release2.1AE (10MHz幅)方式におけるMIMO(4×4)による高速化技術の導入を計画しています。また、国際標準化の進展に併せ、例えば256QAMによる高速化技術を導入したいと考えており、技術基準等の必要な制度整備について希望します。		
57	株式会社ジェイコムさいたま	<p>当社は、地域に根ざしたケーブルテレビ事業者および電気通信事業者として、自主放送およびインターネットサービスを通じて地域情報の受発信を行うと共に、ブロードバンド環境の整備や地域住民の利便性向上に努めて参りました。</p> <p>今般、新たな通信メディアとして「広帯域移動無線アクセスシステム」を主に当社のサービスエリアに構築し、多様化する地域住民のニーズに対してより柔軟に対応していきたいと考えております。災害時の避難情報等の伝達には多様な通信手段の確保が有効とされており、無線通信基盤を自ら保有することによって、平時及び非常時において、地域サービスの向上および地域福祉の増進に寄与するサービスを能率的かつ経済的に構築することが可能となります。</p> <p>また、導入を計画しているシステムはWIMAX Release2.1AE方式であり、これまでに以上は機器のグローバル化が期待されることから、サービスエリアをより経済的かつ、円滑に展開することが可能となります。</p> <p>これら地域のニーズに応えられるアプリケーションを含めたサービスを提供したく、地域BWAの利用を希望します。</p>	①WIMAX Release2.1AE方式	②当初10MHzで導入し、全国BWA事業者システムとの同期・干渉問題を解決できた段階で20MHz化する予定				有 WIMAX Release2.1AE (10MHz幅)方式におけるMIMO(4×4)による高速化技術の導入を計画しています。また、国際標準化の進展に併せ、例えば256QAMによる高速化技術を導入したいと考えており、技術基準等の必要な制度整備について希望します。		
58	株式会社ジェイコム九州	<p>当社は、地域に根ざしたケーブルテレビ事業者および電気通信事業者として、自主放送およびインターネットサービスを通じて地域情報の受発信を行うと共に、ブロードバンド環境の整備や地域住民の利便性向上に努めて参りました。</p> <p>今般、新たな通信メディアとして「広帯域移動無線アクセスシステム」を主に当社のサービスエリアに構築し、多様化する地域住民のニーズに対してより柔軟に対応していきたいと考えております。災害時の避難情報等の伝達には多様な通信手段の確保が有効とされており、無線通信基盤を自ら保有することによって、平時及び非常時において、地域サービスの向上および地域福祉の増進に寄与するサービスを能率的かつ経済的に構築することが可能となります。</p> <p>また、導入を計画しているシステムはWIMAX Release2.1AE方式であり、これまでに以上は機器のグローバル化が期待されることから、サービスエリアをより経済的かつ、円滑に展開することが可能となります。</p> <p>これら地域のニーズに応えられるアプリケーションを含めたサービスを提供したく、地域BWAの利用を希望します。</p>	①WIMAX Release2.1AE方式	②当初10MHzで導入し、全国BWA事業者システムとの同期・干渉問題を解決できた段階で20MHz化する予定				有 WIMAX Release2.1AE (10MHz幅)方式におけるMIMO(4×4)による高速化技術の導入を計画しています。また、国際標準化の進展に併せ、例えば256QAMによる高速化技術を導入したいと考えており、技術基準等の必要な制度整備について希望します。		

地域BWAのシステム多様化のための調査結果一覧

NO	参入事業者	①理由	②システム名	周波数帯域	③参入希望時期	参入区域及び区域数	置局数	④高速化技術の計画の有無	⑤提供しようとする地域公共サービス	その他
59	株式会社ジェイコム札幌	<p>当社は、地域に根ざしたケーブルテレビ事業者および電気通信事業者として、自主放送およびインターネットサービスを通じて地域情報の受発信を行うと共に、ブロードバンド環境の整備や地域住民の利便性向上に努めて参りました。今般、新たな通信メディアとして「広帯域移動無線アクセスシステム」を主に当社のサービスエリアに構築し、多様化する地域住民のニーズに対してより柔軟に対応していきたいと考えております。災害時の避難情報等の伝達には多様な通信手段の確保が有効とされており、無線通信基盤を自ら保有することによって、平時及び非常時において、地域サービスの向上および地域福祉の増進に寄与するサービスを能率的かつ経済的に構築することが可能となります。</p> <p>また、導入を計画しているシステムはWIMAX Release2.1AE方式であり、これまでに以上機器のグローバル化が期待されることから、サービスエリアをより経済的かつ、円滑に展開することが可能となります。</p> <p>これら地域のニーズに応えられるアプリケーションを含めたサービスを提供したく、地域BWAの利用を希望します。</p>	①WIMAX Release2.1AE方式	②当初10MHzで導入し、全国BWA事業者システムとの同期・干渉問題を解決できた段階で20MHz化する予定				有 WIMAX Release2.1AE (10MHz幅)方式におけるMIMO(4×4)による高速化技術の導入を計画しています。また、国際標準化の進展に併せ、例えば256QAMによる高速化技術を導入したいと考えており、技術基準等の必要な制度整備について希望します。		
60	株式会社ジェイコム湘南	<p>当社は、地域に根ざしたケーブルテレビ事業者および電気通信事業者として、自主放送およびインターネットサービスを通じて地域情報の受発信を行うと共に、ブロードバンド環境の整備や地域住民の利便性向上に努めて参りました。今般、新たな通信メディアとして「広帯域移動無線アクセスシステム」を主に当社のサービスエリアに構築し、多様化する地域住民のニーズに対してより柔軟に対応していきたいと考えております。災害時の避難情報等の伝達には多様な通信手段の確保が有効とされており、無線通信基盤を自ら保有することによって、平時及び非常時において、地域サービスの向上および地域福祉の増進に寄与するサービスを能率的かつ経済的に構築することが可能となります。</p> <p>また、導入を計画しているシステムはWIMAX Release2.1AE方式であり、これまでに以上機器のグローバル化が期待されることから、サービスエリアをより経済的かつ、円滑に展開することが可能となります。</p> <p>これら地域のニーズに応えられるアプリケーションを含めたサービスを提供したく、地域BWAの利用を希望します。</p>	①WIMAX Release2.1AE方式	②当初10MHzで導入し、全国BWA事業者システムとの同期・干渉問題を解決できた段階で20MHz化する予定				有 WIMAX Release2.1AE (10MHz幅)方式におけるMIMO(4×4)による高速化技術の導入を計画しています。また、国際標準化の進展に併せ、例えば256QAMによる高速化技術を導入したいと考えており、技術基準等の必要な制度整備について希望します。		
61	株式会社ジェイコム千葉	<p>当社は、地域に根ざしたケーブルテレビ事業者および電気通信事業者として、自主放送およびインターネットサービスを通じて地域情報の受発信を行うと共に、ブロードバンド環境の整備や地域住民の利便性向上に努めて参りました。今般、新たな通信メディアとして「広帯域移動無線アクセスシステム」を主に当社のサービスエリアに構築し、多様化する地域住民のニーズに対してより柔軟に対応していきたいと考えております。災害時の避難情報等の伝達には多様な通信手段の確保が有効とされており、無線通信基盤を自ら保有することによって、平時及び非常時において、地域サービスの向上および地域福祉の増進に寄与するサービスを能率的かつ経済的に構築することが可能となります。</p> <p>また、導入を計画しているシステムはWIMAX Release2.1AE方式であり、これまでに以上機器のグローバル化が期待されることから、サービスエリアをより経済的かつ、円滑に展開することが可能となります。</p> <p>これら地域のニーズに応えられるアプリケーションを含めたサービスを提供したく、地域BWAの利用を希望します。</p>	①WIMAX Release2.1AE方式	②当初10MHzで導入し、全国BWA事業者システムとの同期・干渉問題を解決できた段階で20MHz化する予定				有 WIMAX Release2.1AE (10MHz幅)方式におけるMIMO(4×4)による高速化技術の導入を計画しています。また、国際標準化の進展に併せ、例えば256QAMによる高速化技術を導入したいと考えており、技術基準等の必要な制度整備について希望します。		
62	株式会社ジェイコム東京	<p>当社は、地域に根ざしたケーブルテレビ事業者および電気通信事業者として、自主放送およびインターネットサービスを通じて地域情報の受発信を行うと共に、ブロードバンド環境の整備や地域住民の利便性向上に努めて参りました。今般、新たな通信メディアとして「広帯域移動無線アクセスシステム」を主に当社のサービスエリアに構築し、多様化する地域住民のニーズに対してより柔軟に対応していきたいと考えております。災害時の避難情報等の伝達には多様な通信手段の確保が有効とされており、無線通信基盤を自ら保有することによって、平時及び非常時において、地域サービスの向上および地域福祉の増進に寄与するサービスを能率的かつ経済的に構築することが可能となります。</p> <p>また、導入を計画しているシステムはWIMAX Release2.1AE方式であり、これまでに以上機器のグローバル化が期待されることから、サービスエリアをより経済的かつ、円滑に展開することが可能となります。</p> <p>これら地域のニーズに応えられるアプリケーションを含めたサービスを提供したく、地域BWAの利用を希望します。</p>	①WIMAX Release2.1AE方式	②当初10MHzで導入し、全国BWA事業者システムとの同期・干渉問題を解決できた段階で20MHz化する予定				有 WIMAX Release2.1AE (10MHz幅)方式におけるMIMO(4×4)による高速化技術の導入を計画しています。また、国際標準化の進展に併せ、例えば256QAMによる高速化技術を導入したいと考えており、技術基準等の必要な制度整備について希望します。		

地域BWAのシステム多様化のための調査結果一覧

NO	参入事業者	①理由	②システム名	周波数帯域	③参入希望時期	参入区域及び区域数	置局数	④高速化技術の計画の有無	⑤提供しようとする地域公共サービス	その他
63	横浜ケーブルビジョン株式会社	当社は、地域に根ざしたケーブルテレビ事業者および電気通信事業者として、自主放送およびインターネットサービスを通じて地域情報の受発信を行うと共に、プロドバや環境の整備や地域住民の利便性向上に努めて参りました。今般、新たな通信メディアとして「広帯域移動無線アクセスシステム」を主に当社のサービスエリアに構築し、多様化する地域住民のニーズに対してより柔軟に対応していきたいと考えております。災害時の避難情報等の伝達には多様な通信手段の確保が有効とされており、無線通信基盤を自ら保有することによって、平時及び非常時において、地域サービスの向上および地域福祉の増進に寄与するサービスを能率的かつ経済的に構築することが可能となります。また、導入を計画しているシステムはWIMAX Release2.1AE方式であり、これまで以上に機器のグローバル化が期待されることから、サービスエリアをより経済的かつ、円滑に展開することが可能となります。これら地域のニーズに応えられるアプリケーションを含めたサービスを提供し、地域BWAの利用を希望します。	①WIMAX Release2.1AE方式	②当初10MHzで導入し、全国BWA事業者システムとの同期・干渉問題の解決でき段階で20MHz化する予定				有 WIMAX Release2.1AE(10MHz幅)方式におけるMIMO(4×4)による高速化技術の導入を計画しています。また、国際標準化の進展に併せ、例えば256QAMによる高速化技術を導入したいと考えており、技術基準等の必要な制度整備について希望します。		
64	シーシーエス株式会社	当社は、地域コミュニティの発展に寄与するとともに、地域に無くてはならないメディアを目指し、地域密着のケーブルテレビ事業者として、放送および通信事業を並行して展開し、地域社会の発展に努めて参りました。今般、「広帯域移動無線アクセスシステム」を主に当社のサービスエリアに構築し、新たな情報ライフラインとして、お客様に安心、便利、豊かな生活をご提供していきたいと考えております。なお、災害時の避難情報等の伝達には複数の伝播手段の確保が大変重要ですが、既存の固定網に加え無線通信基盤を自ら保有することで、平時のみならず災害時においても、情報ライフラインとしての地域社会への貢献、さらに地域社会の発展に寄与するサービスを柔軟かつ効率良く、構築、運営することが可能と考えられます。これからも地域コミュニティの発展に寄与するとともに、地域BWAを活用することで最先端のサービスを提供し、地域に無くてはならないメディアを目指します。	①WIMAX Release2.1AE方式	②当初2580-2590MHzの10MHz幅10MHzで導入し、全国BWA事業者システムとの同期・干渉問題を解決できた段階で20MHz化する予定				有 WIMAX Release2.1AE(10MHz幅)方式におけるMIMO(4×4)による高速化技術の導入を計画しています。また、国際標準化の進展に併せ、例えば256QAMによる高速化技術を導入したいと考えており、技術基準等の必要な制度整備について希望します。		
65	株式会社愛媛CATV	地域にはインターネットアクセスに依存しないネットワークが必要と考えています。また、利用ニーズにきめ細やかに対応して行く為に地域に特化したネットワークを構築する必要があるため全国事業者とは異なる地域BWAの枠組みが必要であり、地域事業者である弊社が事業運営したいと考えています。	③WIMAX方式	③2582MHzから10MHz幅採来 WIMAX2.1AEまたはAXGPまたはTD-LTE方式で帯域にこだわりはありません		②二以上の市町村(同一県内 現在 一市の(松山市)で1局 今後(可能性)二以上の市町村(同一県内)松山市、東温市、伊予市、松前町、砥部町、愛南町、四国中央市	11	無	災害時避難場所への通信提供サービス(愛媛県松山市と外国人観光客向け通信提供サービスならびに避難所への通信提供(愛媛県情報政策課と協議中))	当社はすでに2009年よりWIMAX方式で事業を実施しています。今後も当該の周波数帯域を活用した自社事業を積極的に継続拡充して行くと同時に全国各地の地域メディア会社における地域FWA事業の正しい情報発信を慶應義塾大学SFC研究所と連携して推進する所存です。こうした背景を踏まえた上で以下4点を意見させていただきます。 1.地域WIMAX普及阻害要因は端末確保の困難にあると断言できる。地域免許である本周波数の割当はそれぞれの地域事情に沿った独自のサービスを展開する事が可能な仕組みとなっており全国事業者とその役割を分担し共存していく事が可能です。 しかしながら、これまでの事業が必ずしも順調に推移してきたとは言いがたく、その最大の要因は端末確保の困難性であったと認識しています。市場のニーズに応えるだけの端末を容易に確保する事が出来なかったことにあります。 2.地域BWA事業の将来を考えた場合、ローミングに依存しない地域独自のサービスを可能にする端末が必須 当社では、WIMAX規格において神奈川県藤沢市の地域事業者であるオープンワイヤレスプラットフォーム合同会社と共働、このたびは全国WIMAXと地域WIMAXをローミングではなくて利用出来るルーター型端末の開発と確保にこぎつけることが出来ました。本端末は、WIMAX規格に完全準拠の為、WIMAX規格に合ったシステムで有ればローミングに依存しない相互接続が可能です。 弊社は、本端末を活用し柔軟かつ合理的な地域サービスの活性化に努める所存ですが、WIMAX規格を採用する他の地域FWA事業者にも紹介して参ります。 3.地域FWAサービスの場合は、多様な方式の並存がそのまま地域FWA事業促進にならないと判断します。 地域WIMAXのみならずTD-LTEなどの多様な方式を地域事業者が利用出来るようになることは賛同しております。しかしながら地域BWAサービスのニーズはその方式や方式による通信スぺックに依存しているのではなくサービスの価格と端末に依存すると確信しています。 したがってこれらのニーズを満たせるか否かの視点で業界動向と技術向、全国事業者の動向を見極めた適切なタイミングで方式の変更や拡充を実施したいと考えております。 4.地域FWAサービスの場合は、20MHz運用多用途がそのまま地域FWA事業促進にならないと判断します。 3でも述べたように通信スぺック確保という観点では特に帯域にこだわるところではありません。端末の対応において帯域が問題になる場合に対応を検討する必要があります。むしろ、ガードバンドを取り除くという点について隣接事業者と良好な関係を継続するために無理をしてまで帯域確保を第一とする必要はないと考えています。

地域BWAのシステム多様化のための調査結果一覧

NO	参入事業者	①理由	②システム名	周波数帯域	③参入希望時期	参入区域及び区域数	置局数	④高速化技術の計画の有無	⑤提供しようとする地域公共サービス	その他	
66	スターキャットケーブルネットワーク株式会社	当社は、地域コミュニティの発展に寄与するとともに、地域に無くてはならないメディアを目指し、地域密着のケーブルテレビ事業者として、放送および通信事業を通じて地元情報の発信を行うと共に、インターネット環境の高速化やWi-Fiスポットの整備にも取り組むなど、地域社会の発展に努めて参りました。 今後、「広帯域移動無線アクセスシステム」を主に当社のサービスエリアに構築し、新たな情報ライフラインとして、お客様に安心、便利、豊かな生活をご提供していきたいと考えております。 なお、災害時の避難情報等の伝達には複数の伝播手段の確保が大変重要ですが、既存の固定網に加え無線通信基盤を自ら保有することで、平時のみならず災害時においても、情報ライフラインとしての地域社会への貢献、さらに地域社会の発展に寄与するサービスを柔軟かつ効率良く、構築、運営することが可能と考えております。 これからも地域コミュニティの発展に寄与するとともに、地域BWAを活用することで最先端のサービスを提供し、地域に無くてはならないメディアを目指します。	①WIMAX Release2.1AE方式	②当初2580-2590MHzの10MHz幅10MHzで導入、全国BWA事業者システムとの同期・干渉問題を解決できた段階で20MHz化					有 WIMAX Release2.1AE (10MHz幅)方式におけるMIMO (4×4)による高速化技術の導入を計画しています。また、国際標準化の進展に併せ、例えば、256QAMによる高速化技術を導入したいと考えており、技術基準等の必要な制度整備について希望します。		
67	佐賀シティビジョン株式会社	1. ケーブルテレビサービス(有線)と組み合わせ、地域における更なるサービスの充実と浸透を図るため 2. 既存のWIMAXサービスの高度化を図るための移行	④従来のWIMAX方式ではなく、新しいTD-LTE互換系の方式の利用	①20MHzシステム				有 1. 導入当初から空間多重技術(MIMO)を利用予定 2. また、利用が可能となり次第、キャリアアグリゲーションによる増速サービスを実施予定	1. 公衆無線インターネットサービス 2. 地域エリア外でもシームレスに利用できる無線インターネットサービス(ローミングやMVNOサービスを利用した連携を想定) 3. 地域事業者同士など他BWA事業者とのローミングサービス 4. 地元自治体向けの防災無線ネットワーク提供 5. 災害時など緊急時のWi-Fiスポット開放 6. ケーブルテレビサービスと連動したIP放送サービス		
68	株式会社JCN市川	当社は、地域のケーブルテレビ事業者として、コミュニティチャンネルにおける地域番組の放送やインターネットサービスを通じて地域情報の配信など、地域のつながりを通じて、提供地域にお住まいのお客様の利便性向上に努めてまいりました。 現在、通信サービスの主流はモバイルへとシフトしており、その利便性を活かした災害時の通信手段としても地域住民から期待されているところです。特に災害時には無線通信が有効であり、地域性に考慮したきめ細やかな高品質のモバイル通信インフラを構築することで、ユーザの利便性を高めることができると考えております。 当社では、コミュニティチャンネルで放送した映像ライブラリ等の地域性豊かなコンテンツを有することから、今後も地域社会と連携・協働を図り、地域社会の一層の活性化を目的として独自のモバイル通信ネットワークを整備し、地域BWAの導入を希望します。	①WIMAX Release2.1AE方式	②2580-2590MHzの10MHz幅				有 WIMAX Release2.1AE (10MHz幅)方式におけるMIMO (4×4)による高速化技術の導入を計画しています。また、国際標準化の進展に併せ、例えば、256QAMによる高速化技術を導入したいと考えており、技術基準等の必要な制度整備について希望します。			
69	株式会社ケーブルワン	1. ケーブルテレビサービス(有線)と組み合わせ、地域における更なるサービスの充実と浸透を図るため 2. 既存のWIMAXサービスの高度化を図るための移行	④従来のWIMAX方式ではなく、新しいTD-LTE互換系の方式の利用を予定	①20MHzシステムでの運用	2014年度中の参入を希望	①一の市町村 武雄市街地から開始し、状況を見ながら将来的には隣接エリアへの拡張を計画		有 ・導入当初から空間多重技術(MIMO)を利用予定 ・利用が可能となり次第、キャリアアグリゲーションによる増速サービスを実施予定	1. 公衆無線インターネットサービス 2. 地域エリア外でもシームレスに利用できる無線インターネットサービス(ローミングやMVNOサービスを利用した連携を想定) 3. 地域事業者同士など他BWA事業者とのローミングサービス 4. 地元自治体向けの防災無線ネットワーク提供 5. 災害時など緊急時のWi-Fiスポット開放 6. ケーブルテレビサービスと連動したIP放送サービス		